



## 2026年10月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年6月10日

上場会社名 セルソース株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4880 URL <https://www.cellsource.co.jp/>  
 代表者（役職名）代表取締役社長CEO（氏名）山川 雅之  
 問合せ先責任者（役職名）取締役CFO（氏名）伊賀 智洋（TEL）0364555308  
 半期報告書提出予定日 2026年6月10日 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有（投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2026年10月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年11月1日～2026年4月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期中間期	1,775	△2.5	125	636.3	115	510.4	71	537.2
2025年10月期中間期	1,820	—	17	—	18	—	11	—

（注）包括利益 2026年10月期中間期 70百万円（749.8%） 2025年10月期中間期 8百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期中間期	3.59	3.58
2025年10月期中間期	0.56	0.56

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期中間期	6,984	5,992	84.2
2025年10月期	7,023	6,016	84.0

（参考）自己資本 2026年10月期中間期 5,883百万円 2025年10月期 5,902百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年10月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2026年10月期	—	0.00	—	—	—
2026年10月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年10月期の連結業績予想（2025年11月1日～2026年10月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,418	△7.9	△170	—	△164	—	△136	—	△6.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年10月期中間期	19,847,779株	2025年10月期	19,819,962株
② 期末自己株式数	2026年10月期中間期	580株	2025年10月期	580株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年10月期中間期	19,832,425株	2025年10月期中間期	19,810,619株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2026年6月10日（水）に、オンラインによる投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、2014年11月の「再生医療等の安全性の確保等に関する法律（以下、「再生医療等安全性確保法」という。）」と「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」施行を踏まえ、再生医療関連事業の産業化推進と同業での新たな価値創出を目指し2015年11月に創設され、当連結会計年度は第11期となります。

当社グループは、血液由来加工受託サービス、脂肪由来幹細胞加工受託サービス、滑膜由来幹細胞加工受託サービス、FatBankサービス及び卵子凍結保管受託サービスで構成される「組織・細胞の加工受託・保管サービス」、医療機関に対し再生医療等安全性確保法に関連する書類作成等のサポートを行う再生医療等法規対応サポートや経営管理支援サービスで構成される「医療機関支援サービス」、医療機関が患者から脂肪等を採取するために必要となる機器を販売する「医療機器販売」、並びに「化粧品販売その他」から構成される「再生医療関連事業」を行っております。

当社グループは前期より再生医療関連事業の社会実装フェーズへの移行を掲げ、経営基盤の整備および先行投資を推進してまいりました。2026年10月期は、その取り組みを一段と深化させ、整形外科領域を基盤としつつ、細胞等加工技術を軸とした課題解決型ビジネスモデルへの構造転換を本格化させる年度と位置付けております。研究開発による再生医療技術の高度化、コンシューマー事業の育成、インバウンド展開、自費診療領域への導入支援および医療機関支援施策の強化を推進します。将来の付加価値創出に向けた戦略的投資を継続することから、一時的な営業損失を見込んでおりますが、中長期的な収益基盤の強化と持続的成長の実現を目指してまいります。

当中間連結会計期間におきましては、経営リソース配分の最適化を継続し販売管理費を中心にコストの更なる削減を実行し、事業の選択と集中についての目途をつけました。さらに、年度当初計画通り、“睡眠美容ブランド”《PAJU（パジュ）》をローンチし、Sleep Conditioning Wearを発売しました。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高は1,775,588千円（前年同期比2.5%減）、売上総利益は1,044,766千円（前年同期比2.3%増）、販売費及び一般管理費は919,053千円（前年同期比8.5%減）、営業利益は125,712千円（前年同期比636.3%増）、経常利益は115,671千円（前年同期比510.4%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は71,190千円（前年同期比537.2%増）となりました。

#### (加工受託サービス・医療機関支援サービス)

加工受託サービス又は医療機関支援サービスの契約を締結した提携医療機関数は前連結会計年度末から81院増加し、当中間連結会計期間末には2,183院と順調に拡大いたしました。一方、医療機関あたりの受託件数は伸び悩み、血液由来加工受託サービスと脂肪由来幹細胞加工受託サービスを合計した加工受託件数が前中間連結会計期間の10,303件から当中間連結会計期間は10,114件に低下しました。

上記の結果、当中間連結会計期間の加工受託サービスの売上高は1,116,554千円（前年同期比6.5%減）、医療機関支援サービスの売上高は108,295千円（前年同期比72.7%増）となりました。

#### (医療機器販売)

医療機器販売は、主に美容クリニック等の医療機関に脂肪吸引機器等の医療機器を販売しております。当中間連結会計期間の売上高は、取引先への販売の増加により426,378千円（前年同期比0.8%増）となりました。

#### (化粧品販売その他)

化粧品販売はBtoCモデルとBtoBモデルがあります。BtoCモデルは、主に自社Webサイトを中心に自社の化粧品を販売しております。またBtoBモデルは、自社で開発した化粧品原料を販売会社に提供、及び販売会社の委託を受けて自社化粧品原料を用いたOEM製造・販売をしております。当中間連結会計期間は、BtoBモデルによる化粧品販売の減少により、売上高は124,359千円（前年同期比11.2%減）となりました。

当社が経営上の主要係数としてモニタリングしている加工受託サービス又は医療機関支援契約を締結した「提携医療機関数」、血液由来加工受託サービスと脂肪由来幹細胞加工受託サービスを合計した「加工受託件数」及び「営業利益率」の各数値、並びにサービス分類別売上高の四半期（3カ月）推移は以下のとおりとなっております。

(金額単位：千円)

	2025/10期 第2四半期	2025/10期 第3四半期	2025/10期 第4四半期	2026/10期 第1四半期	2026/10期 第2四半期	直前四半期 対比
提携医療機関数（期末）	2,017院	2,057院	2,102院	2,137院	2,183院	+46院
加工受託件数	5,322件	5,578件	4,951件	5,001件	5,113件	+112件
営業利益率	8.2%	10.7%	4.9%	6.9%	7.2%	+0.3ポイント
(サービス分類別売上高)						
加工受託サービス	639,255	680,182	571,436	563,253	553,300	△1.8%
医療機関支援サービス	41,165	59,346	60,009	59,443	48,852	△17.8%
医療機器販売	204,645	149,774	184,234	195,042	231,336	+18.6%
化粧品販売その他	86,251	108,288	77,679	42,277	82,081	+94.1%

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当中間連結会計期間末における総資産は6,984,466千円となり、前連結会計年度末に比べて、39,503千円減少となりました。これは主に、無形固定資産が76,326千円増加、現金及び預金が74,710千円増加した一方で、流動資産のその他が87,773千円減少、有形固定資産その他(純額)が49,697千円減少、建物(純額)が38,370千円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当中間連結会計期間末における負債は991,707千円となり、前連結会計年度末に比べて、15,435千円減少となりました。これは主に、買掛金が56,274千円増加した一方で、固定負債の契約損失引当金が61,499千円減少、賞与引当金が13,457千円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は5,992,758千円となり、前連結会計年度末に比べて、24,067千円減少となりました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益を71,190千円計上した一方で、配当金による減少99,096千円があったことによるものです。

### ② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の残高は4,786,531千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は287,837千円となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益108,328千円の計上及び減価償却費88,284千円の計上、並びに仕入債務の増減額56,274千円の計上などがあったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は103,020千円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出89,005千円及び長期前払費用の取得による支出13,289千円などがあったことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は110,572千円となりました。これは主に、配当金の支払額98,644千円及びリース債務の返済による支出10,405千円などがあったことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年10月期の業績予想につきましては、2025年12月11日に公表いたしました予測値から変更はありません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当中間連結会計期間 (2026年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,711,820	4,786,531
売掛金	337,998	303,667
商品及び製品	89,646	121,576
仕掛品	39,814	37,133
原材料及び貯蔵品	136,721	148,894
その他	176,927	89,154
貸倒引当金	△5,329	△4,809
流動資産合計	5,487,599	5,482,147
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	702,019	663,648
その他(純額)	286,734	237,037
有形固定資産合計	988,754	900,685
無形固定資産		
投資その他の資産	56,393	132,719
その他	491,386	469,077
貸倒引当金	△165	△165
投資その他の資産合計	491,221	468,912
固定資産合計	1,536,369	1,502,318
資産合計	7,023,969	6,984,466
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	61,890	118,164
未払法人税等	28,348	36,796
賞与引当金	63,136	49,679
役員賞与引当金	4,221	363
受注損失引当金	1,923	16
資産除去債務	—	2,968
株式報酬引当金	10,412	2,093
契約損失引当金	36,499	61,999
その他	236,406	227,868
流動負債合計	442,839	499,951
固定負債		
資産除去債務	301,457	300,976
契約損失引当金	227,016	165,516
その他	35,829	25,262
固定負債合計	564,303	491,756
負債合計	1,007,142	991,707

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当中間連結会計期間 (2026年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,428,146	1,433,022
資本剰余金	1,338,146	1,343,022
利益剰余金	3,131,681	3,103,774
自己株式	△1,703	△1,703
株主資本合計	5,896,272	5,878,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,937	5,591
その他の包括利益累計額合計	5,937	5,591
新株予約権	114,617	109,051
純資産合計	6,016,826	5,992,758
負債純資産合計	7,023,969	6,984,466

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
売上高	1,820,503	1,775,588
売上原価	799,133	730,821
売上総利益	1,021,370	1,044,766
販売費及び一般管理費	1,004,296	919,053
営業利益	17,073	125,712
営業外収益		
受取利息	52	258
固定資産売却益	1,678	487
確定拠出年金返還金	3,059	3,360
雑収入	1,872	4,847
その他	—	466
営業外収益合計	6,663	9,420
営業外費用		
支払利息	564	487
投資事業組合運用損	1,538	11,855
為替差損	887	—
上場関連費用	—	3,000
固定資産売却損	830	—
創立費	963	—
支払補償費	—	4,100
その他	3	18
営業外費用合計	4,786	19,461
経常利益	18,950	115,671
特別利益		
新株予約権戻入益	4,124	6,766
特別利益合計	4,124	6,766
特別損失		
減損損失	—	11,665
店舗撤退損失	—	2,443
特別損失合計	—	14,109
税金等調整前中間純利益	23,075	108,328
法人税、住民税及び事業税	7,394	20,958
法人税等調整額	4,508	16,179
法人税等合計	11,902	37,138
中間純利益	11,172	71,190
親会社株主に帰属する中間純利益	11,172	71,190

## 中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
中間純利益	11,172	71,190
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,836	△345
その他の包括利益合計	△2,836	△345
中間包括利益	8,336	70,844
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	8,336	70,844

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	23,075	108,328
減価償却費	98,845	88,284
減損損失	—	11,665
長期前払費用償却額	2,802	4,464
敷金償却	5,493	2,609
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△58	△519
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△52	△13,457
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,970	△3,857
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	13,063	△0
契約損失引当金の増減額 (△は減少)	△11,416	△35,999
受取利息	△52	△258
支払利息	564	487
固定資産売却益	△1,678	△487
固定資産売却損	830	—
為替差損益 (△は益)	894	△466
投資事業組合運用損益 (△は益)	1,538	11,855
創立費	963	—
株式交付費	3	6
株式報酬費用	2,155	1,149
上場関連費用	—	3,000
新株予約権戻入益	△4,124	△6,766
売上債権の増減額 (△は増加)	20,621	34,331
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,209	△41,421
前渡金の増減額 (△は増加)	6,833	1,548
仕入債務の増減額 (△は減少)	△27,172	56,274
前受金の増減額 (△は減少)	△5,243	△4,368
その他	43,943	15,715
小計	180,009	232,115
利息の支払額	△564	△487
利息の受取額	52	219
法人税等の支払額	△12,592	△21,783
法人税等の還付額	7,978	77,773
営業活動によるキャッシュ・フロー	174,883	287,837
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△13,076	△497
有形固定資産の売却による収入	1,918	625
無形固定資産の取得による支出	△2,267	△89,005
長期前払費用の取得による支出	△7,639	△13,289
敷金及び保証金の差入による支出	△1,000	△852
敷金及び保証金の回収による収入	45,011	—
その他の支出	△963	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	21,983	△103,020

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年4月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	69	1,477
上場関連費用の支出	—	△3,000
リース債務の返済による支出	△10,246	△10,405
配当金の支払額	△98,790	△98,644
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,968	△110,572
現金及び現金同等物に係る換算差額	△894	466
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	87,004	74,710
現金及び現金同等物の期首残高	4,320,915	4,711,820
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,407,920	4,786,531

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、「再生医療関連事業」のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。